

# 感動野球

8月号(Vol.20)

(2022年8月発行)

作成:硬式野球部 MG



今月は石川遠征、最近の練習試合の報告、秋季大会の組み合わせ・日程、メンバーの意気込みについてです。

## ○秋季大会

秋季大会が9月11日から始まります！三回戦までは無観客での試合となります。

～組み合わせ～

143	東大阪大柏原	
144	今宮	
145	寝屋川	
146	大塚	
147	関西大倉	

## ○選手のコメント

頁番号	選手	内容
1	栗原	先発なピッチングをします。
2		チームで1番打ります。
3		打点上ります。
4		チームに必ず貢献して、全員で一つずつ勝ち上がってきたい！
5		ベスト
6		チームのために全力で出場します！
7		試合で打ちまくります。
8		まず試合に出られるように頑張ろうと上位打線に入れるようになる。チームは一戦必勝
9		チームが一戦必勝
10		クリーンナップとしてチームに貢献する。
11		相手が勝つようなプレーをします。
12		チームの役に立てるように頑張ります。
13		守備、バットティング、両どんでチームに貢献します
14		チームの勝ちに貢献できるように考えて動く
15		チームを盛り上げられるように頑張ります。
16		自分にも与えられたことを全力で取り組みチームの勝利に貢献する。
17		声を出しまくります。
18		与えられた役目を果たします。
19		チームのことを最大限に支えます。
20		自分の役割を理解し、チームのために動く
		自分の持ち味を最大限に発揮します。



## ○遠征合宿

7月31日から8月3日にかけて石川県に遠征合宿に行ってきました。

1日目 小松大谷と練習試合(小松大谷高校)

2日目 紅白戦(弁慶スタジアム)

3日目 金沢学院と練習試合(弁慶スタジアム)

4日目 帰阪

\*練習試合の結果は後に記載



インスタのアカウントができました！



## ○練習試合

次に練習試合の結果報告です。

7月27日 対みどり清朋 7-8

7月30日 对小松大谷 11-1

8月2日 対金沢学院 6-7

8月8日 対常翔学園 2-4

8月10日 対茨木高校 3-6

8月17日 対大阪青凌 7-10

8月20日 対明星 4-11(七回コールド)

8月28日 対箕面自由 2-5

8-0

## ○先生のコメント

関西大倉で監督を始めて5年目を迎えました。この5年間で色々な方々に支えられてここまでやってこれました。本当にありがとうございます。さて、5年前にこの学校に来た時に話をしたことを伝えようと思います。着任のあいさつの時に「頑張りたいという生徒をサポートしていきます」と話をしました。勉強も部活も人それぞれで頑張りたいかは違いますが、「やりたい、やりたい」というものの嫌なことや面倒臭いことがでかくと「人任せ」にする人もいます。私は「頑張りたい生徒」には親身になってサポートしたい気持ちは今でも変わっていません。「ベスト16」「強豪私学を倒してベスト16」「大阪で1番になる」など目標とするものは代によって違いますがそれを達成するためには何が必要かを常に考えて行動しています。高校野球を強くしていくためには、練習の強化もさることながら練習環境面やサポートするスタッフも増強していく必要もあります。5年前よりグラウンド環境は少しでも良くなってはいいですがまだまだ整えるものは沢山あると感じています。内野の黒土化もそうですし、第2グラウンドの監査も諦めてはいません。出来ることなら安心して安全な環境で硬式野球をさせてあげたいと思っています。それもひとえに「頑張りたいという生徒をサポート」だと思っているからです。私は大阪桐蔭や仙台育英のような強豪校の監督ではないため強力なツテはないですしスペシャルな選手を集めて来られる立場にはないです。甲子園にでた経験もなく選手として教えられることもそんなに多くはありません。しかし、頑張っているチームなら最大限応援したいと思っています。この秋季大会も周りから見ればドロップは大阪桐蔭と東大阪大柏原の対決だと思われているかもしれませんが、私は大阪桐蔭と関西大倉にできると本当と思っています。高校生の伸びしろとメンタルがあれば短い期間でも150%ぐらいの成長は起きているとおもいます。今すべきことは毎日最大限できることを自分に課してできることを増やしていくことです。頑張りたいと思った君たちならできると信じています。私も監督として最大限のシミュレーションをして、頑張りたい君たちのことをサポートします。色々不便に思うこと、苦しいこともあると思いますが一戦一戦しっかりと戦っていきましょう。